



あしがき



今年度から核データニュース編集委員を務めさせていただいております原子力機構の丸山修平と申します。主にみなさまから頂いた原稿をホームページへアップロードする作業などを担当させていただいております。まだ私が学生だった頃にホームページ作成が世間で流行した記憶があるのですが、あいにく私はこれまでチャレンジしたことがなく、このような作業ははじめての経験でした。不慣れなためご迷惑をおかけすることもあると思いますが、どうぞよろしく願いいたします。もし何かお気づきの点や要望等がございましたら、遠慮なくお申し付けいただければと思います。

さて、本あしがきは「新任委員の紹介も兼ねて」ということでしたので、私事で恐縮ですが、この場をお借りして簡単ながら自己紹介をさせていただきたいと思います。現在私は主に高速炉の炉心解析や炉物理の研究に取り組んでおります。核データのヘビーユーザではあると思いますが、核データそのものを研究対象とすることは少ないため、核データの測定・評価技術に関して深いところはあまり知らないというのが現状です。日頃から原子炉の炉心解析や炉心設計は核データに支えられているという認識がありますので、頂いたこの機会を活かして、みなさまから頂いた原稿やこれまでに発行済の核データニュースを拝見させていただきながら、核データに関する知見を少しでも深めることができればよいなと思っております。

丸山 修平 2021年10月

日本原子力学会核データ部会  
核データニュース編集小委員会

合川 正幸 (北大)	岩本 修 (原子力機構)
大塚 直彦 (委員長、IAEA)	金 政浩 (九大)
小浦 寛之 (原子力機構)	中村 詔司 (原子力機構)
丸山 修平 (原子力機構)	山野 直樹 (RADONet)